

福 伴

第 207 号
令和6年11月1日
発行 福江中学校



家庭は子供の安全基地 〜親が味方になれば勇氣百倍〜

だいぶ前のことになりましたが、七月二十七日(土)豊橋商工会議所で行われた川崎医大精神科の村上信治先生の講演会に行ってきました。講演の中で印象的だったのは、次のような話です。

小学校五年生のお子さんをお持ちのお母さんからの相談がありました。お子さんは、不登校気味で、どのように対応したらよいかという相談でした。母 「明日は行く」って約束していたのに学校に行きません。理由は娘もわからないみたいです。どうしたら登校するのでしょうか。

村上 こんな時、一番大事なのは味方です。

母 私が味方です(少し強い口調で)。

村上 お母さんは、「そんなに辛いよね。わかったわ」という味方なのか、「何してるの。約束したでしょ。行きなさい。」という味方なのか、どちらですか。

母 ……。

村上 娘さんは孤立無援ですよ。行かないやいけないことは百も承知なのに、どうしても行けないのですよね。その気持ちを誰もわかってくれないのですよね。母親でさえも…。

その相談から二週間後、母親からの報告がありました。

「あれから、娘といっぱい話をしました。いっぱい泣きました。休んでいいよと言いました。それから娘は毎日十五時間眠って…、三日前から学校へ行っています。」

この話を聞いて、一番つらいのは子供たちなので、その子の気持ちを周りの人たちが理解しようとするのがとても大切なのだと思ってきました。なかでも、親が味方になってくれれば、子供は勇氣百倍ということだと思います。そんなときには、「学校に行きたくない」ということがあるかと思いません。そんなときには、子供の話をいっぱい聞いてあげてください。子供たちは、自分の話を聞いてくれることで、自分が大切にされていることを感じます。また、家の中で、自分の気持ちに共感してくれる人がいることで安心感を得て、厳しい外の世界に出ていく勇氣をもつことができます。



F スポ2024ご協力いただきありがとうございます

9月25日(水)保護者の方や地域コミュニティーの方、福江高校の1年生の皆さんにも参加していただき、昨年よりもさらに多くの人で盛り上がりました。



ドリームコンサート(吹奏楽部)

8月24日(土)に福江中吹奏楽部恒例のドリームコンサートが渥美文化ホールで行われました。日頃の練習の成果を発揮し、計10曲を演奏し、大きな拍手をいただきました。吹奏楽部は、福祉施設慰問や保育園訪問などの演奏活動に力を入れています。今後も、地域の中で演奏させていただくことがあるかと思います。どうぞ、よろしくお祈りします



夏の総体・秋の新人戦 運動部活動の結果

- 田原市中学校総合体育大会 (6月29日~7月13日)
優勝: バレーボール男子、バレーボール女子
3位: 卓球男子団体、卓球女子団体、バスケットボール、ソフトテニス男子団体、ソフトボール、軟式野球
- 東三中学校総合体育大会(陸上競技)(6月29日)
優勝: 男子走幅跳び (小川立葵)
2位: 女子走高跳 (橋本菜成美)
- 東三河中学校総合体育大会 (7月13日~24日)
優勝: バレーボール男子
3位: 女子バドミントンダブルス (清田莉子、外村百絵)
- 愛知県中学校総合体育大会(7月28日~30日)
3位: 女子走高跳 (橋本菜成美)
出場: 女子バドミントンダブルス (清田莉子、外村百絵)、バレーボール男子
- 東海中学校総合体育大会 (8月7日)
出場: 女子走高跳 (橋本菜成美)
- 田原市中学校新人体育大会 (10月5・6日)
優勝: バレーボール男子・女子
2位: 軟式野球、ソフトボール、バスケットボール
3位: 卓球男子団体・女子団体、ソフトテニス男子・女子



福江高校との中高連携の取り組み

7月にはみさきクラブとの交流会、8月には渥美文化ホールで中高連携成果発表会が行われました。9月には福高祭に3年生が、10月には体育大会に1年生が参加しました。12月には2年生が1日高校体験をする予定です。



【お知らせ】市町村対抗駅伝の田原市代表になりました!

愛知県市町村対抗駅伝の田原市の中学生代表に3年2組小久保拓馬さん(代表)、2年2組齋藤姫衣さん(代表)、1年2組橋本愛友美さん(補欠)の3人が選ばれました。女子はエントリーが2名だったため、2人も当確でした。男子は激アツなレース展開を見事に制した小久保拓馬さんが選ばれました。

市町村対抗駅伝は12月7日(土)に行われます。

